

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

# 吉田つとむ

セミナー主催・インターンシップ主宰



楽しい社会体験プログラム



携帯QRコード  
でブログ閲覧

## 週刊新潮誌に吉田のコメント掲載

「週刊文春」と並ぶ「週刊新潮」の記事には「墓碑銘」と言う欄があり、最近亡くなった人で元参議院議員 青木茂氏（サラリーマン新党代表）の追悼記事が掲載されました。



同氏は、「サラリーマンにも必要経費を！」と主張し、給料から源泉徴収して、所得税を一方的に取る制度の見直しを求めたわけです。医療費などを申告して還付を受ける制度は進みましたが、元から変える運動を政治の場でも提起し、国政に登場しました。全員が政治家経験(地方議員を含む)を持たない人物が集まり、全国約 200 万票（全体の 2%以上）と言う政党要件を満たす支持を集めたのは例が無いことでした。\*話題になった、「維新」は、国会挑戦時に国会議員をそろえてのスタートでした。

当時、サラリーマン新党は労働組合などの支持を受けずに、むしろ、未組織のホワイトカラー層を対象に、その代弁者になろうとしました。今で言えば、非正規の就業者の人たちの視点を持っていたわけです。今後、こういう立場をどのように政治に反映するのが問われていると思っています。

## 自動車の将来を日産に見る

昨年、トヨタ自動車本社を訪ね、工場見学を行い、そのトヨタ生産方式と、水素自動車の発展状況の視察報告を行いました。

今回は、日産自動車を訪ねました。日産グローバル本社ギャラリーでその主力車種の見学を行いました。中央には、電気自動車（リーフ）と自動運転車（セレナ）が配置され、「技術の日産」を売り込んでいました。最近の特徴ではガソリンが大幅安となって、税金などは高くともガソリン車回帰の傾向がでるのかなと思いました。他方で、高齢者の自動車事故が増える中、自動運転車は意外に売れる時代が近いとも思えました。

また、若者の自動車に関する思考を聞くために、元インターン生渡辺梨菜さん（4 月から社会人となる大学 4 年生）が同行しましたが、ペーパードライバーであり、自分の家の自家用車も知らないということでした。われわれの世代の憧れの的であった、スカイラインやフェアレディ Z を身近に見ても、そこから離れないような特別の関心を示してくれませんでした。時代が「車」をそれほど求めていない事態を身近に体験した次第です。



日産フェアレディ Z の前で PR 実験

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : [yoshidaben@gmail.com](mailto:yoshidaben@gmail.com) mobile: [yoshidaben@docomo.ne.jp](mailto:yoshidaben@docomo.ne.jp) (モバイルのみ接続)



町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

# 吉田つとむ

納税者主権の政治・リニア新幹線



町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

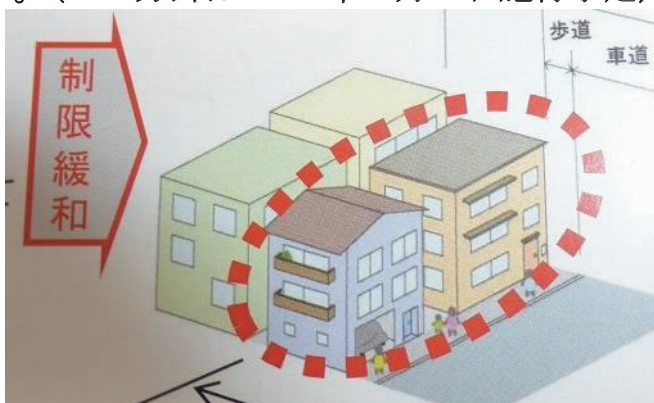
森野 2-2-22

☎042-724-2171

2期連続トップ当選

## 東京都の都市計画道路の整備状況と建築制限の緩和

東京都は今後の10年間(2016年度～2025年度)における都市計画道路の整備方針の決定を進めています。すでに上記決定の道路で、今後10年間で優先的に整備に着手する路線と、見直し(廃止を含む)等の路線が選別されました。それ以外に、都市計画道路の位置づけが全く変わらない道路予定地もあります。現実には、最低10年以上、あるいは2-30年間現状の改善は無い地区もあるということです。\*都市計画審議会の会議で、地方都市では都市計画道路の位置づけを廃止する例が多く出ているとの指摘がありました。東京ではそうした例はまだまだ少ないでしょうが、以前に計画した道路建設がどんどん進むという状況にはありません。それは、オリンピックが控えているということがあっても事態は変わりません。そこで、未着手の都市計画道路の区域にあるエリアでの建築制限の緩和が図られます。すなわち、上記のエリアでも木造3階建ての建物が建てられることになり、街造りの方向性が変わったと言えます。この方針は2016年4月1日施行予定)



## 町田市と、蔦屋&CCC

都市計画審議会があり、決定事項以外に、行政の報告事項で、南町田駅周辺地区拠点整備事業に関する資料配布・説明がありました。今後、都市計画の決定、土地区画整理事業で認可作業を進め、公園広場の再整備を民間事業のPFI方式でやろうと言うものです。



平成27年、自前の新システムを導入した町田市立中央図書館を見学した際の写真

その進め方に関して、以前に町田市が「蔦屋・CCC(Tポイント運営会社)」が受託する武雄市図書館を視察した際に、「東急グループ企業が同席 or 同行 or 宿泊先を同じくしたのか」と私は質しました。同行したのは武雄市の都合とし、東急G企業と町田市と一緒に視察したことが初めて明らかになりました。さらに、その検討(視察)を行った理由は、地元から図書館設置要望があったためと答えましたが、「町田市立図書館」が関与せずに、行政の都市計画、企画部門のみが東急G社員を同行して、地方に視察するというやり方は珍しいわけであり、その点を指摘しました。通常、政治の世界で言う「絵を描く」と言う手法の可能性が高いです。ここに来て、蔦屋・CCCの図書館事業受託事業の風評が悪く、その導入を町田市が強く進めるかどうかは不明確です。今後も、強い監視が必要でしょう。

★無所属で活動・市議会は保守連合 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ (市議会議員)